



シジュウカラ（シジュウカラ科）
ヤマガラと共に、三木山ではお馴染みの鳥です。



ヒヨドリ（ヒヨドリ科）
獲物を狙っているすどい目つき？



セグロセキレイ（セキレイ科）
寒い中、水中の枯葉をひっくり返していました。



アトリ（アトリ科）
今シーズン、よく見かけます。



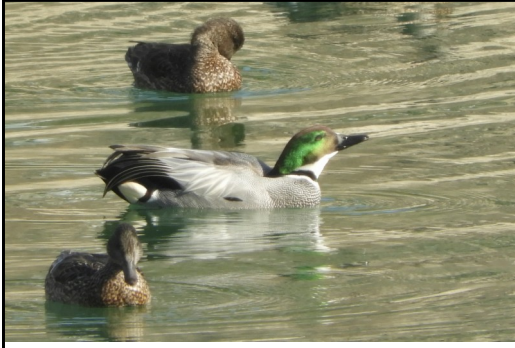
ジョウビタキ（雄）（ヒタキ科）



カルガモ（カモ科）
最近、奥池（水源池）にいますことが多いです。



ツグミ（ツグミ科）
いつも姿勢が良い。



ヨシガモ（雄）（カモ科）
中池（調整池）にいます。



オオバン（クイナ科）
中池（調整池）にいます。



カイツブリ（カイツブリ科）
主に、奥池（水源池）にいます。



ロウバイのつぼみ（ロウバイ科）
開花が間近です。



今にも咲きそうなシナマンサクのつぼみ（マンサク科）
つぼみが割れ始めています。

平成30年2月上旬

みどころ
Mikiyama

カラー版をHPに掲載しています。
バックナンバーを図書室で閲覧できます。



ニホンアカガエルの卵塊（アカガエル科）
今年は1月15日（月）に最初の産卵を確認しました。



雪がうっすらと積もったイベント広場
すぐ溶けましたが、きらきらと美しい眺めでした。



氷上に雪が積もった上池
山奥の静かな池のように神秘的です。